

長崎国際大学が「グリーンホーム茶会」を開催します

平成 22 年 6 月 12 日に、長崎国際大学は養護老人ホーム「グリーンホーム」(長崎県佐世保市世知原町)を訪問し、グリーンホーム茶会を開催致します。

長崎国際大学で茶道を学ぶ学生が施設を訪問し地元の方々と交流を持つことは、人間尊重を基本理念とする本学にふさわしい学外活動と考えております。本学の教育上の特色でもある茶道で、ホスピタリティの実践、社会福祉活動が行えることで教育効果も期待できるものと考えております。

今回で 5 年目を迎えることとなりましたグリーンホーム茶会に是非お越しく下さい。

1. 本茶会の概要

下記の要領でグリーンホーム茶会を開催致します。

- 場所 社会福祉法人世知原福祉会 「養護老人ホーム グリーンホーム」
〒859-6408 長崎県佐世保市世知原町栗迎 1 番地
Tel 0956-76-2450 HP <http://www.gps-fukushi.jp/green/>
- 日時 平成 22 年 6 月 12 日 14:00～(1 時間程度を予定しております)
- 次第
 1. 担当教員ご挨拶
 2. 薄茶立礼点前披露
 3. 入所されているの方々への薄茶の振る舞い

2. 担当教員コメント

昨年までの状況から、お茶の産地である世知原とあって、茶道の経験を持つ方も多く、お茶への関心度が高いことから、非常に喜んでいただいているようです。

また、若者と触れ合う環境にいないの方々にとって、学生と対話することは自分の孫と接しているようで、とても楽しいと話されていたのが印象的でした。

社会福祉学科の学生は、福祉施設の訪問により入所されているの方々とは直接交流でき、福祉の現場を学べるこの機会を楽しみにしているようですし、国際観光学科の学生の中には、普段関わる機会の少ない福祉施設への訪問に関心を持つ学生がいる等、実践から学ぶことが多いように思います。

一年に一度の訪問ですが、私達が来るのを心待ちにしているの方々に、心を込めて茶を差し上げたいと思っています。

人の手を伝わって一碗の茶が運ばれてくるとき、そこに人肌のぬくもりと、懐かしい茶の香が伝わってきます。その一服の茶には、「学生の真心」が沢山詰まっていることを伝えたいと思っています。

長崎国際大学 人間社会学部 教授 嶋内 麻佐子

3. 前年度実施状況



薄茶立礼点前披露の様子



茶会全体の様子



笑顔で会話する様子



お菓子とお茶を振る舞う学生

4. 担当教員プロフィール

嶋内 麻佐子 教授(人間社会学部 国際観光学科)

【専門分野】

武家茶鎮信流における茶道教育

【研究テーマ】

武家茶と町人茶の比較研究、茶道鎮信流のもてなしについて

【所属学会】

日本茶道文化学会、日本ホスピタリティ・マネジメント学会、九州藝術学会、「九州学」研究会、日本茶道技術協会

【プロフィール】

2000年 西南学院大学大学院卒業

2000年 茶道鎮信流九通(師範)

2003年 長崎国際大学人間社会学部准教授

2008年 長崎国際大学人間社会学部国際観光学科 教授



長崎国際大学は平成22年に10周年を迎えます。
人間尊重を理念に、文化と健康を大切にする社会の実現に
引き続き貢献して参ります。

【この件に関するお問い合わせ】

長崎国際大学 教育改革推進室(担当:松永・安部)

TEL: 0956-39-2020 ☎: kaikaku@niu.ac.jp